

あいちの鋁工業

【愛知県鋁工業指数】

2025 年年報

(2020 年基準)

2026 年 8 月 31 日

愛知県 県民文化局 県民生活部 統計課

目 次

1	利用上の注意	1
2	2025 年愛知県鉱工業指数の概況	3
3	主要 15 業種の動向	8
	(1) 鉄鋼・非鉄金属工業	8
	(2) 金属製品工業	9
	(3) 生産用機械工業	10
	(4) 汎用・業務用機械工業	11
	(5) 電子部品・デバイス工業	12
	(6) 電気・情報通信機械工業	13
	(7) 輸送機械工業	14
	(8) 窯業・土石製品工業	15
	(9) 化学・石油・石炭工業	16
	(10) プラスチック製品工業	17
	(11) パルプ・紙・紙加工品工業	18
	(12) 繊維工業	19
	(13) 食料品工業	20
	(14) その他工業	21
	(15) 鉱業	22
4	財別の出荷動向	23

1 利用上の注意

<愛知県鉱工業指数について>

愛知県では、県内の鉱工業の活動状況を明らかにすることを目的に、次の4つの指数を作成しており、これらを総称して「愛知県鉱工業指数」としています。

- (1) 生産指数（付加価値額ウェイト）（以下「生産指数」という。）

県内鉱工業の生産活動の水準と動向を示します。

- (2) 生産者出荷指数（以下「出荷指数」という。）

生産活動によって産出された製品の出荷水準と動向を示します。

- (3) 生産者製品在庫指数（以下「在庫指数」という。）

生産活動によって産出された製品が出荷されずに生産者の段階に残っている在庫水準の動向を示します。

- (4) 生産者製品在庫率指数（以下「在庫率指数」という。）

出荷に対する在庫の比率を示し、生産活動により産出された製品の需給状況の動向を示します。

<基準時について>

2020 年を基準(100)としています。

<年報で記載している指数及び取り扱いについて>

基本は原指数で記載していますが、四半期別については季節調整済指数で記載しています。

- (1) 年、年度及び四半期の指数

ア 生産、出荷及び在庫率指数は、当該期間の平均指数を表します。年指数は12か月の平均値です。

イ 在庫指数は、当該期間の期末指数を表します。年指数は12月の指数です。

- (2) 季節調整

季節調整とは、1年を周期として規則的に繰り返される季節的な変動要因（気候条件の変化や、社会的な慣習、制度等）を取り除くことです。

「季節調整済指数」は、「原指数」からこの季節要因を取り除いたものです。具体的には、過去の実績値から典型的な季節パターンを「季節指数」として作成し、「原指数」をこの「季節指数」で除することによって算出します。

本県では、季節指数を過去8年（96か月）間で算出した上で、米国商務省センサス局が開発した「センサス局法 X-12-ARIMA」によって、生産指数及び出荷指数については、季節要因に加え、曜日・祝日要因及びうるう年要因も加味して「季節指数」を算出しています。在庫・在庫率指数については、季節要因のみで算出しています。

(3) 前年比（又は前期比）

前年比（又は前期比）は、次式により算出しています。

$$\text{前年比（又は前期比）} = \frac{(\text{当年平均（又は当期平均）の指数} - \text{前年平均（又は前期平均）の指数})}{\text{前年平均（又は前期平均）の指数}} \times 100$$

※在庫指数は年末（又は期末）の指数を使用

(4) 寄与度

ある業種（品目）の変動が総合指数の変動にどれだけ影響を与えたかをみる場合に用いるのが「寄与度」という指標です。

$$\begin{aligned} \text{寄与度} = & \frac{t \text{ 時点の業種（品目）指数} - (t - 1) \text{ 時点の業種（品目）指数}}{(t - 1) \text{ 時点の総合指数}} \\ & \times \frac{\text{業種（品目）のウェイト}}{\text{総合ウェイト}} \times 100 \end{aligned}$$

(5) 記号の扱い

ア 「－」は、皆無又は定義上、該当数値がないものです。

イ 「x」は、数値が秘匿されているものです。

ウ 「…」は、計算不能なものです。

エ 「△」は、数値の前に付して負数であることを示します（マイナス）。

オ 「0.0」は、単位未満のものです。

2 2025 年愛知県鉱工業指数の概況

<生産指数>

生産指数は109.5、前年比0.2%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。

これを業種分類別の前年比でみると、電子部品・デバイス工業15.8%（指数201.1）、生産用機械工業8.6%（同177.4）、窯業・土石製品工業8.1%（同120.6）など5業種で上昇となりました。一方、パルプ・紙・紙加工品工業△8.9%（同88.5）、化学・石油・石炭工業△4.7%（同89.1）、鉱業△4.1%（同81.2）など10業種で低下となりました。

また、業種分類別の寄与度でみると、生産用機械工業（寄与度0.518%）、窯業・土石製品工業（同0.295%）、電気・情報通信機械工業（同0.239%）等が上昇に寄与しました。

<生産者出荷指数>

生産者出荷指数は112.9、前年比0.8%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。

これを業種分類別の前年比でみると、電子部品・デバイス工業24.3%（指数208.4）、生産用機械工業10.2%（同179.8）、窯業・土石製品工業5.4%（同119.1）など6業種で上昇となりました。一方、パルプ・紙・紙加工品工業△8.3%（同86.7）、鉱業△4.9%（同79.7）、プラスチック製品工業△3.3%（同94.9）など8業種で低下となりました。なお、金属製品工業（同100.8）は横ばいとなりました。

また、業種分類別の寄与度でみると、生産用機械工業（寄与度0.597%）、電子部品・デバイス工業（同0.403%）、窯業・土石製品工業（同0.146%）等が上昇に寄与しました。

<生産者製品在庫指数>

生産者製品在庫指数は96.0、前年比2.1%上昇となり、4年ぶりの上昇となりました。

これを業種分類別の前年比でみると、鉱業51.9%（指数67.6）、鉄鋼・非鉄金属工業11.4%（同92.1）、電気・情報通信機械工業11.3%（同101.3）など6業種で上昇となりました。一方、輸送機械工業△23.6%（同49.6）、パルプ・紙・紙加工品工業△16.1%（同73.9）、金属製品工業△12.8%（同93.7）など8業種で低下となりました。

また、業種分類別の寄与度でみると、鉄鋼・非鉄金属工業（寄与度3.242%）、窯業・土石製品工業（同0.459%）、電気・情報通信機械工業（同0.445%）等が上昇に寄与しました。

<生産者製品在庫率指数>

生産者製品在庫率指数は93.6、前年比5.8%低下となり、2年連続の低下となりました。

これを業種分類別の前年比でみると、鉱業17.7%（指数66.5）、繊維工業13.3%（同101.1）、化学・石油・石炭工業13.1%（同98.6）など4業種で上昇となりました。一方、輸送機械工

業△26.7%（同55.0）、電気・情報通信機械工業△21.4%（同101.2）、パルプ・紙・紙加工品工業△20.4%（同84.0）など10業種で低下となりました。

また、業種分類別の寄与度でみると、鉄鋼・非鉄金属工業（寄与度△3.330%）、電気・情報通信機械工業（同△1.137%）、輸送機械工業（同△0.800%）等が低下に寄与しました。

—— 愛知県の鉱工業指数 ——

図1 愛知県鉱工業指数の推移

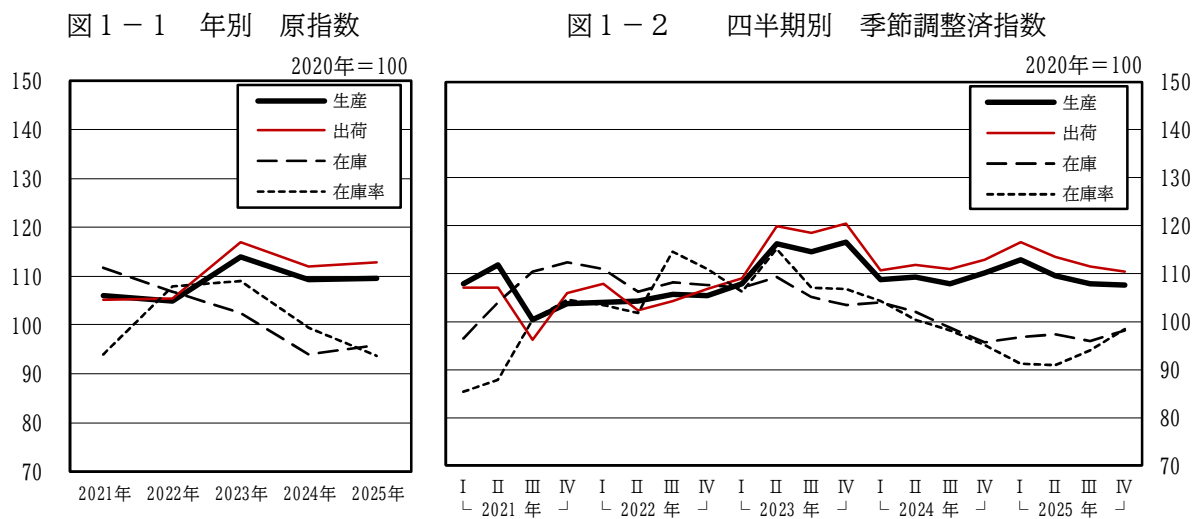


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		109.3	109.5	108.8	109.2	107.8	110.1	112.9	109.6	107.9	107.6
前年比・前期比		△ 4.0	0.2	△ 6.6	0.4	△ 1.3	2.1	2.5	△ 2.9	△ 1.6	△ 0.3
出荷指数		112.0	112.9	110.8	111.7	111.0	113.0	116.4	113.5	111.4	110.3
前年比・前期比		△ 4.2	0.8	△ 8.0	0.8	△ 0.6	1.8	3.0	△ 2.5	△ 1.9	△ 1.0
在庫指数		94.0	96.0	104.1	102.1	98.8	95.7	96.7	97.2	96.0	98.1
前年比・前期比		△ 8.3	2.1	0.6	△ 1.9	△ 3.2	△ 3.1	1.0	0.5	△ 1.2	2.2
在庫率指数		99.4	93.6	104.3	100.5	98.2	95.0	91.1	91.0	94.0	98.4
前年比・前期比		△ 8.7	△ 5.8	△ 2.4	△ 3.6	△ 2.3	△ 3.3	△ 4.1	△ 0.1	3.3	4.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（％）です。

表2 2025年 業種別原指数（生産・出荷・在庫・在庫率指数）の前年比及び寄与度

2020年=100

業 種 名	生 産			出 荷			在 庫			在 庫 率		
	指 数	前年比	寄与度 (注)	指 数	前年比	寄与度 (注)	指 数	前年比	寄与度 (注)	指 数	前年比	寄与度 (注)
鉱 工 業	109.5	0.2	-	112.9	0.8	-	96.0	2.1	-	93.6	△ 5.8	-
製 造 工 業	109.5	0.2	0.183	112.9	0.8	0.803	96.0	2.1	2.127	93.6	△ 5.8	△ 5.834
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属 工 業	103.8	△ 1.1	△ 0.254	101.6	△ 1.5	△ 0.175	92.1	11.4	3.242	91.9	△ 10.2	△ 3.330
金 属 製 品 工 業	101.3	△ 1.3	△ 0.028	100.8	0.0	0.000	93.7	△ 12.8	△ 0.682	104.8	△ 10.1	△ 0.560
生産用機械工業	177.4	8.6	0.518	179.8	10.2	0.597	122.2	△ 2.2	△ 0.326	101.2	△ 3.8	△ 0.444
汎用・業務用機械工業	101.7	△ 0.4	△ 0.010	105.7	△ 3.0	△ 0.094	41.2	△ 12.5	△ 0.239	39.4	△ 19.6	△ 0.371
電子部品・デバイス工業	201.1	15.8	0.170	208.4	24.3	0.403	x	x	x	x	x	x
電気・情報通信機械工業	113.2	4.5	0.239	111.0	2.9	0.131	101.3	11.3	0.445	101.2	△ 21.4	△ 1.137
輸送機械工業	111.9	△ 0.4	△ 0.141	114.7	△ 0.2	△ 0.091	49.6	△ 23.6	△ 0.642	55.0	△ 26.7	△ 0.800
窯業・土石製品工業	120.6	8.1	0.295	119.1	5.4	0.146	100.3	4.4	0.459	95.5	△ 4.2	△ 0.438
化学・石油・石炭工業	89.1	△ 4.7	△ 0.388	94.8	1.1	0.071	95.2	△ 3.0	△ 0.397	98.6	13.1	1.488
プラスチック製品工業	92.1	△ 2.8	△ 0.075	94.9	△ 3.3	△ 0.099	135.6	4.0	0.315	134.0	4.8	0.353
パルプ・紙・紙加工品工業	88.5	△ 8.9	△ 0.087	86.7	△ 8.3	△ 0.041	73.9	△ 16.1	△ 0.259	84.0	△ 20.4	△ 0.375
繊維工業	97.1	△ 3.2	△ 0.023	110.0	△ 1.2	△ 0.006	94.5	△ 7.3	△ 0.208	101.1	13.3	0.320
食料品工業	101.8	△ 0.4	△ 0.009	104.7	0.3	0.010	98.9	△ 1.1	△ 0.036	102.2	△ 1.6	△ 0.053
その他の工業	105.8	0.2	0.005	101.6	△ 0.4	△ 0.007	78.0	1.2	0.025	69.4	△ 13.1	△ 0.283
鉱 業	81.2	△ 4.1	0.000	79.7	△ 4.9	△ 0.001	67.6	51.9	0.004	66.5	17.7	0.002

注1 寄与度は小数点第4位を四捨五入して表示しています。

注2 前年比は原指数の伸び率（％）です。

図2 全国の鉱工業指数の推移

図2-1 年別 原指数

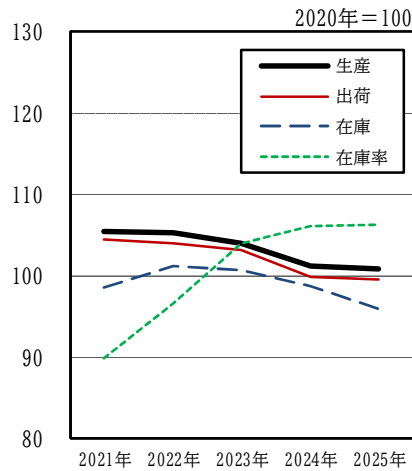


図2-2 四半期別 季節調整済指数

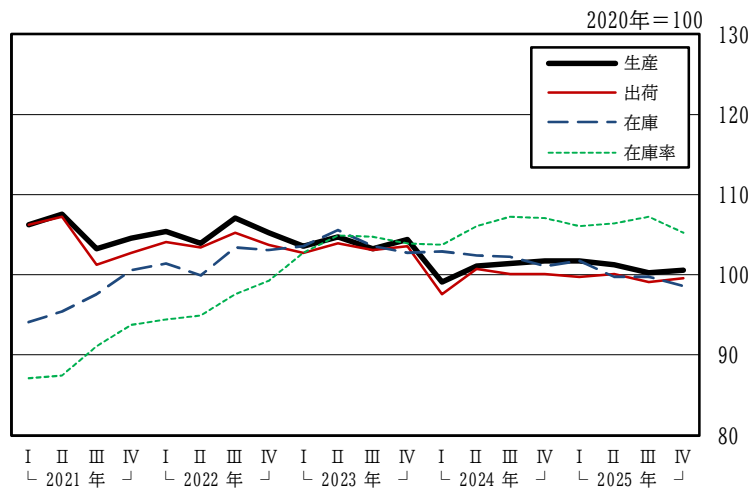


表3 全国の鉱工業指数 年・期別指数の推移

2020年=100

年・期 項 目	2024年	2025年	2024年				2025年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産指数	101.2	100.9	99.0	101.1	101.4	101.8	101.8	101.3	100.2	100.5
前年比・前期比	△ 2.6	△ 0.3	△ 5.2	2.1	0.3	0.4	0.0	△ 0.5	△ 1.1	0.3
出荷指数	99.9	99.5	97.5	100.7	100.0	100.0	99.7	100.0	99.1	99.5
前年比・前期比	△ 3.2	△ 0.4	△ 5.9	3.3	△ 0.7	0.0	△ 0.3	0.3	△ 0.9	0.4
在庫指数	98.8	96.0	102.9	102.4	102.3	101.1	101.7	99.7	99.8	98.6
前年比・前期比	△ 1.9	△ 2.8	0.2	△ 0.5	△ 0.1	△ 1.2	0.6	△ 2.0	0.1	△ 1.2
在庫率指数	106.1	106.2	103.8	106.1	107.3	107.1	106.1	106.4	107.3	105.2
前年比・前期比	2.0	0.1	△ 0.1	2.2	1.1	△ 0.2	△ 0.9	0.3	0.8	△ 2.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

資料 経済産業省による。

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

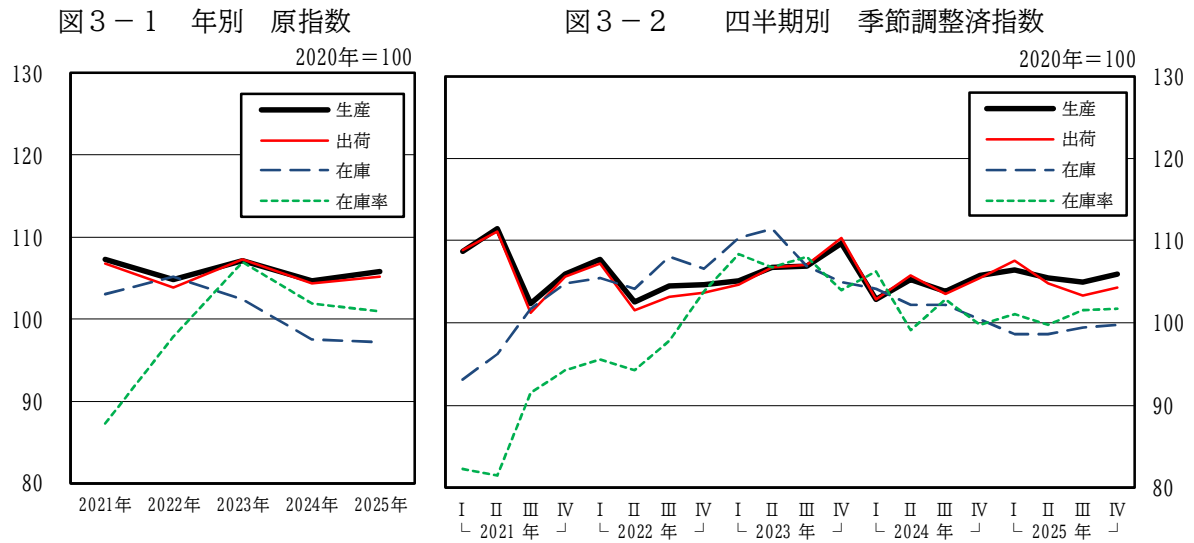


表4 中部地域の鉱工業指数 年・期別指数の推移

2020年=100

年・期 項 目	2024年	2025年	2024年				2025年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産指数	104.6	105.8	102.9	105.3	103.9	105.7	106.5	105.4	104.9	105.9
前年比・前期比	△ 2.3	1.1	△ 6.2	2.3	△ 1.3	1.7	0.8	△ 1.0	△ 0.5	1.0
出荷指数	104.4	105.1	102.8	105.7	103.5	105.4	107.6	104.8	103.3	104.3
前年比・前期比	△ 2.6	0.7	△ 6.9	2.8	△ 2.1	1.8	2.1	△ 2.6	△ 1.4	1.0
在庫指数	97.5	97.2	104.1	102.2	102.2	100.4	98.6	98.7	99.5	99.7
前年比・前期比	△ 4.8	△ 0.3	△ 0.9	△ 1.8	0.0	△ 1.8	△ 1.8	0.1	0.8	0.2
在庫率指数	101.9	101.0	106.3	99.1	102.9	99.7	101.1	99.7	101.6	101.8
前年比・前期比	△ 4.7	△ 0.9	2.2	△ 6.8	3.8	△ 3.1	1.4	△ 1.4	1.9	0.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（％）です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

3 主要 15 業種の動向

(1) 鉄鋼・非鉄金属工業

生産指数は103.8、前年比1.1%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、鋳鍛造品3.9%（指数112.8）、非鉄金属圧延製品2.4%（同105.5）等が上昇となりました。一方、銅線△10.9%（同92.8）、非鉄金属精錬・精製製品△4.1%（同104.2）等が低下となりました。

出荷指数は101.6、前年比1.5%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、非鉄金属圧延製品5.0%（指数111.0）、鋳鍛造品4.0%（同106.8）等が上昇となりました。一方、銅線△28.3%（同84.0）、鋼管△7.5%（同92.1）等が低下となりました。

在庫指数は92.1、前年比11.4%上昇となり、4年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、銅線41.1%（指数54.6）、鉄鋼粗製品16.6%（同125.8）等が上昇となりました。一方、非鉄金属精錬・精製製品△14.2%（同109.3）が低下となりました。

図4 鉄鋼・非鉄金属工業 指数の推移

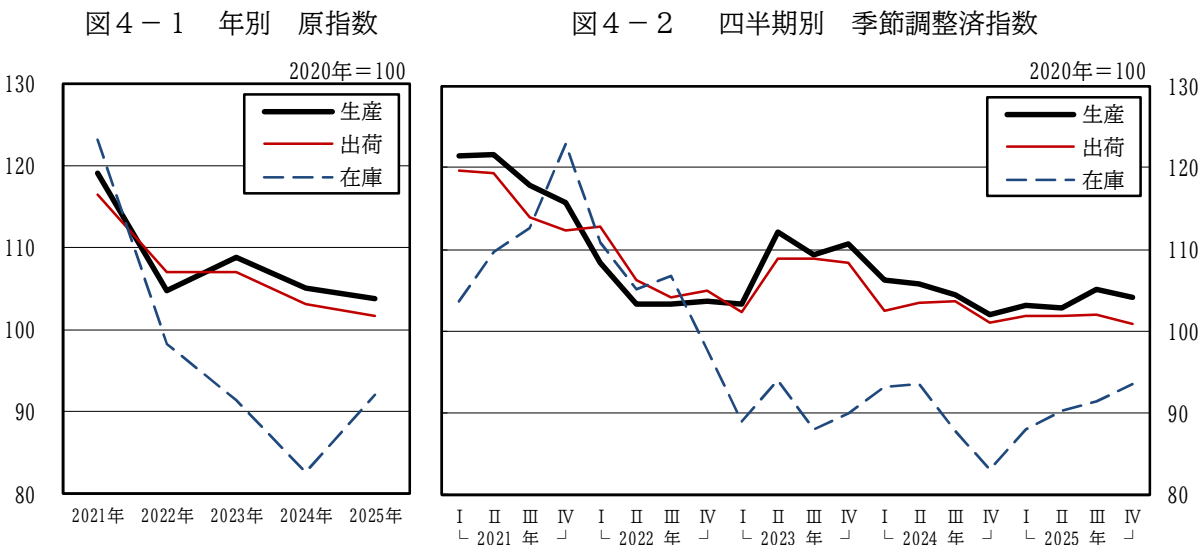


表5 鉄鋼・非鉄金属工業 年・期別指数の推移

2020年=100

年・期 項 目	2024年	2025年	2024年				2025年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産指数	105.0	103.8	106.2	105.7	104.5	102.1	103.1	102.9	105.2	104.2
前年比・前期比	△ 3.5	△ 1.1	△ 4.0	△ 0.5	△ 1.1	△ 2.3	1.0	△ 0.2	2.2	△ 1.0
出荷指数	103.1	101.6	102.5	103.5	103.7	101.1	101.9	101.8	102.0	100.8
前年比・前期比	△ 3.7	△ 1.5	△ 5.4	1.0	0.2	△ 2.5	0.8	△ 0.1	0.2	△ 1.2
在庫指数	82.7	92.1	93.2	93.6	87.8	83.1	87.9	90.3	91.4	93.5
前年比・前期比	△ 9.5	11.4	3.6	0.4	△ 6.2	△ 5.4	5.8	2.7	1.2	2.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(2) 金属製品工業

生産指数は101.3、前年比1.3%低下となり、3年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、粉末冶金製品6.5%（指数64.3）、ばね5.0%（同122.6）が上昇となりました。一方、建設用金属製品△21.0%（同79.1）、暖房・調理等装置△3.7%（同91.4）等が低下となりました。

出荷指数は100.8、前年比0.0%横ばいとなり、6年ぶりの横ばいとなりました。これを品目別の前年比で見ると、粉末冶金製品6.5%（指数64.3）、ばね4.8%（同122.0）等が上昇となりました。一方、建設用金属製品△21.3%（同79.1）、その他の金属製品△1.5%（同103.4）が低下となりました。

在庫指数は93.7、前年比12.8%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、その他の金属製品3.2%（指数117.7）が上昇となりました。一方、暖房・調理等装置△15.4%（同90.8）、ばね△0.8%（同96.7）が低下となりました。

図5 金属製品工業 指数の推移

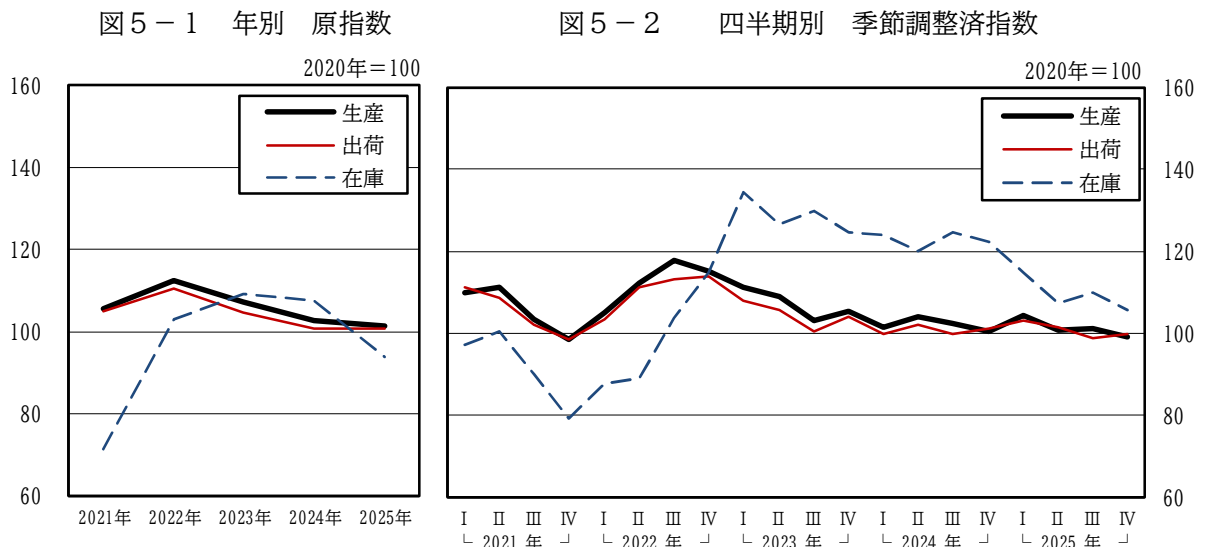


表6 金属製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		102.6	101.3	101.5	104.2	102.3	100.6	104.4	100.7	101.1	99.3
前年比・前期比		△ 4.2	△ 1.3	△ 3.7	2.7	△ 1.8	△ 1.7	3.8	△ 3.5	0.4	△ 1.8
出荷指数		100.8	100.8	100.0	102.1	100.0	101.1	103.1	101.5	98.9	100.0
前年比・前期比		△ 3.5	0.0	△ 4.0	2.1	△ 2.1	1.1	2.0	△ 1.6	△ 2.6	1.1
在庫指数		107.4	93.7	123.9	120.1	124.8	122.2	115.0	107.5	109.9	105.6
前年比・前期比		△ 1.6	△ 12.8	△ 0.6	△ 3.1	3.9	△ 2.1	△ 5.9	△ 6.5	2.2	△ 3.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(3) 生産用機械工業

生産指数は177.4、前年比8.6%上昇となり、3年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、産業用ロボット30.9%（指数86.4）、金属工作・加工機械18.9%（同132.4）等が上昇となりました。一方、金型△1.0%（同93.4）が低下となりました。

出荷指数は179.8、前年比10.2%上昇となり、3年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、産業用ロボット31.1%（指数86.4）、金属工作・加工機械25.2%（同150.1）等が上昇となりました。一方、金型△1.1%（同93.4）が低下となりました。

在庫指数は122.2、前年比2.2%低下となり、2年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、機械工具4.8%（指数97.9）が上昇となりました。一方、金属工作・加工機械△19.8%（同135.3）が低下となりました。

図6 生産用機械工業 指数の推移

図6-1 年別 原指数

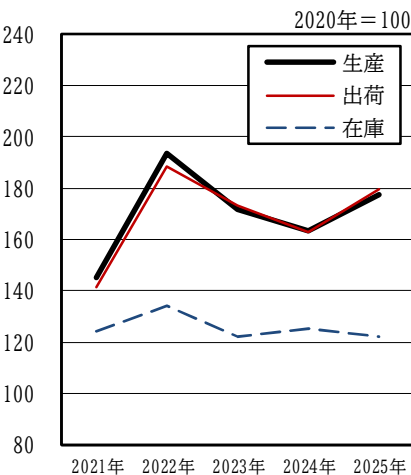


図6-2 四半期別 季節調整済指数

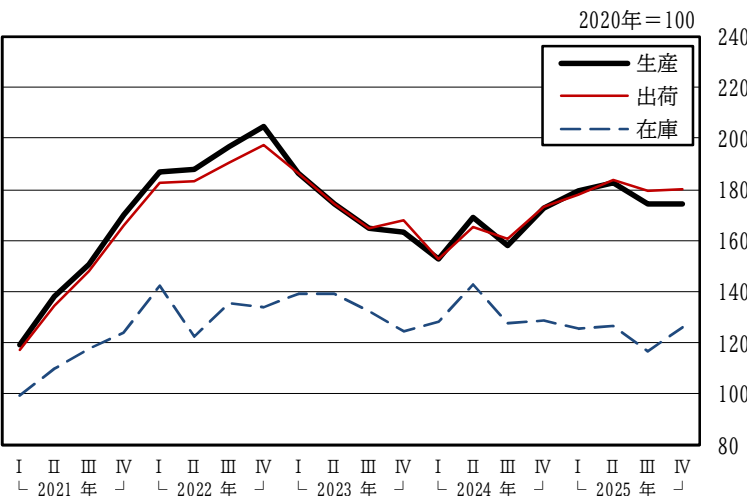


表7 生産用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		163.3	177.4	152.6	169.3	158.2	172.7	179.6	182.5	174.5	174.2
前年比・前期比		△ 5.1	8.6	△ 6.5	10.9	△ 6.6	9.2	4.0	1.6	△ 4.4	△ 0.2
出荷指数		163.1	179.8	152.7	165.6	160.7	173.1	177.8	183.9	179.6	180.0
前年比・前期比		△ 5.8	10.2	△ 9.1	8.4	△ 3.0	7.7	2.7	3.4	△ 2.3	0.2
在庫指数		125.0	122.2	128.4	142.9	127.7	128.9	125.4	126.6	116.8	126.0
前年比・前期比		2.2	△ 2.2	3.0	11.3	△ 10.6	0.9	△ 2.7	1.0	△ 7.7	7.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(4) 汎用・業務用機械工業

生産指数は101.7、前年比0.4%低下となり、4年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、汎用機械器具部品4.1%（指数102.7）、計測機器3.5%（同96.7）が上昇となりました。一方、ポンプ・圧縮機器△1.7%（同97.6）が低下となりました。

出荷指数は105.7、前年比3.0%低下となり、2年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、汎用機械器具部品3.1%（指数103.8）、計測機器0.9%（同97.3）が上昇となりました。一方、冷凍機・温湿調整装置△6.8%（同115.1）、運搬機械△1.7%（同93.9）等が低下となりました。

在庫指数は41.2、前年比12.5%低下となり、3年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、計測機器25.0%（指数123.0）が上昇となりました（低下品目は、統計上の秘匿対象のため省略しています）。

図7 汎用・業務用機械工業 指数の推移

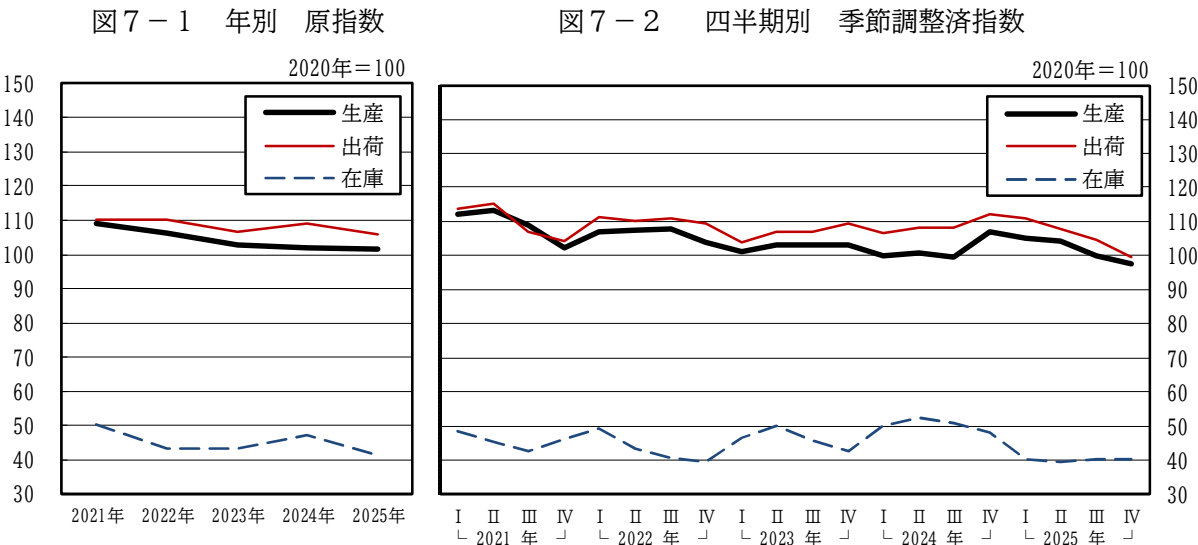


表8 汎用・業務用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		102.1	101.7	100.1	100.9	99.5	107.1	105.0	104.3	100.0	97.5
前年比・前期比		△ 0.5	△ 0.4	△ 3.1	0.8	△ 1.4	7.6	△ 2.0	△ 0.7	△ 4.1	△ 2.5
出荷指数		109.0	105.7	106.8	108.4	108.2	112.1	110.9	108.0	104.5	99.6
前年比・前期比		2.1	△ 3.0	△ 2.2	1.5	△ 0.2	3.6	△ 1.1	△ 2.6	△ 3.2	△ 4.7
在庫指数		47.1	41.2	50.2	52.6	50.7	48.2	40.2	39.5	40.1	40.2
前年比・前期比		8.5	△ 12.5	17.3	4.8	△ 3.6	△ 4.9	△ 16.6	△ 1.7	1.5	0.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(5) 電子部品・デバイス工業

生産指数は201.1、前年比15.8%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比でみると、電子回路19.2%（指数334.6）が上昇となりました。

出荷指数は208.4、前年比24.3%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比でみると、電子回路19.9%（指数297.0）が上昇となりました。

在庫指数は、統計上の秘匿対象のため省略しています。

図8 電子部品・デバイス工業 指数の推移

図8-1 年別 原指数

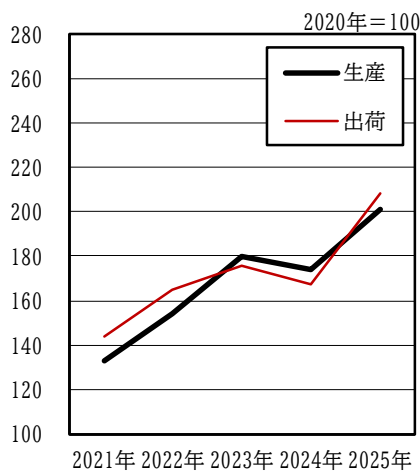


図8-2 四半期別 季節調整済指数

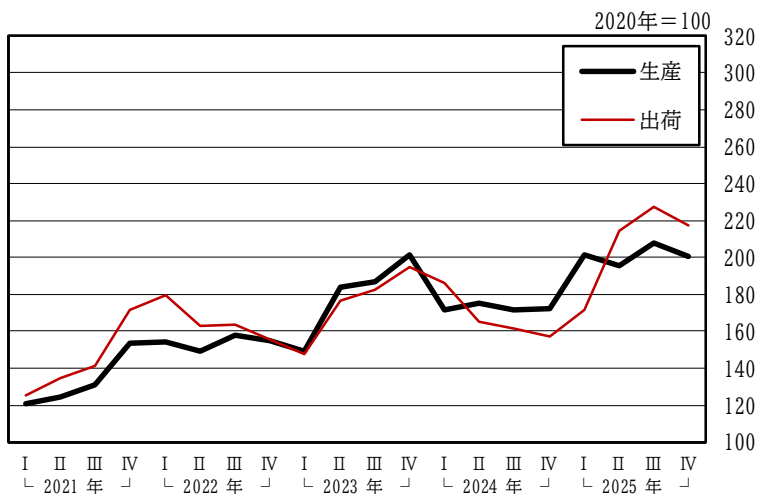


表9 電子部品・デバイス工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		173.7	201.1	171.3	175.4	171.3	172.1	201.5	195.2	208.0	200.4
前年比・前期比		△ 3.6	15.8	△ 15.0	2.4	△ 2.3	0.5	17.1	△ 3.1	6.6	△ 3.7
出荷指数		167.6	208.4	186.0	165.2	161.0	157.0	171.8	214.3	227.4	217.2
前年比・前期比		△ 4.6	24.3	△ 4.4	△ 11.2	△ 2.5	△ 2.5	9.4	24.7	6.1	△ 4.5
在庫指数		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
前年比・前期比		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(6) 電気・情報通信機械工業

生産指数は113.2、前年比4.5%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比でみると、開閉制御装置・機器11.7%（指数100.6）、空調・住宅関連機器9.9%（同94.4）等が上昇となりました。一方、その他の産業用電気機械△14.3%（同82.4）、照明器具△3.0%（同110.3）が低下となりました。

出荷指数は111.0、前年比2.9%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比でみると、開閉制御装置・機器12.0%（指数100.0）、回転電気機械5.1%（同226.8）等が上昇となりました。一方、その他の産業用電気機械△14.6%（同82.2）、照明器具△3.1%（同110.1）が低下となりました。

在庫指数は101.3、前年比11.3%上昇となり、3年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比でみると、照明器具11.2%（指数126.8）、空調・住宅関連機器5.4%（同136.2）が上昇となりました（低下品目は、統計上の秘匿対象のため省略しています）。

図9 電気・情報通信機械工業 指数の推移

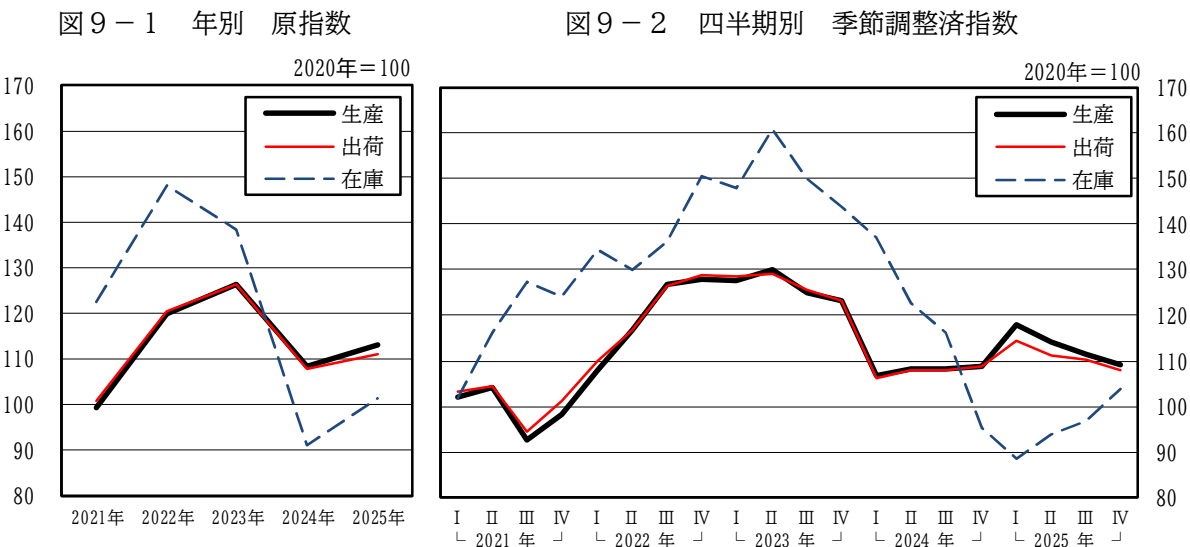


表10 電気・情報通信機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目	2020年=100									
	2024年	2025年	2024年				2025年			
			I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	108.3	113.2	106.7	108.3	108.2	108.8	117.9	114.0	111.5	109.2
前年比・前期比	△ 14.3	4.5	△ 13.4	1.5	△ 0.1	0.6	8.4	△ 3.3	△ 2.2	△ 2.1
出荷指数	107.9	111.0	106.1	107.9	107.9	108.8	114.5	111.1	110.2	107.9
前年比・前期比	△ 14.6	2.9	△ 13.8	1.7	0.0	0.8	5.2	△ 3.0	△ 0.8	△ 2.1
在庫指数	91.0	101.3	137.0	122.6	116.2	95.4	88.7	93.9	96.9	103.8
前年比・前期比	△ 34.2	11.3	△ 4.7	△ 10.5	△ 5.2	△ 17.9	△ 7.0	5.9	3.2	7.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数で、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(7) 輸送機械工業

生産指数は111.9、前年比0.4%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比でみると、航空機部品2.2%（指数18.3）が上昇となりました。一方、乗用車△3.5%（同117.3）が低下となりました。

出荷指数は114.7、前年比0.2%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比でみると、航空機部品2.2%（指数18.3）が上昇となりました。一方、乗用車△3.5%（116.9）が低下となりました。

在庫指数は49.6、前年比23.6%低下となり、4年連続の低下となりました（上昇品目及び低下品目は統計上の秘匿対象のため省略しています）。

図10 輸送機械工業 指数の推移

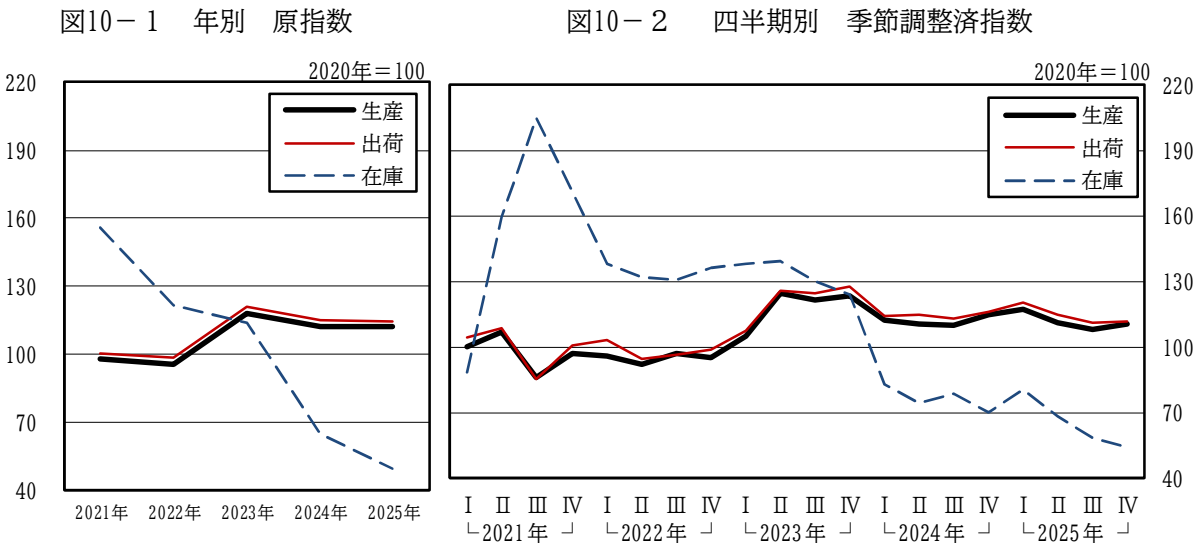


表11 輸送機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		112.3	111.9	112.1	110.6	109.9	114.7	117.3	111.2	108.3	110.4
前年比・前期比		△ 5.1	△ 0.4	△ 9.2	△ 1.3	△ 0.6	4.4	2.3	△ 5.2	△ 2.6	1.9
出荷指数		114.9	114.7	114.5	114.6	112.8	116.3	120.3	114.8	111.4	111.9
前年比・前期比		△ 5.0	△ 0.2	△ 10.1	0.1	△ 1.6	3.1	3.4	△ 4.6	△ 3.0	0.4
在庫指数		64.9	49.6	83.0	74.7	78.6	70.4	80.8	68.4	58.5	54.0
前年比・前期比		△ 43.0	△ 23.6	△ 33.1	△ 10.0	5.2	△ 10.4	14.8	△ 15.3	△ 14.5	△ 7.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(8) 窯業・土石製品工業

生産指数は120.6、前年比8.1%上昇となり、2年連続の上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、ファインセラミックス12.8%（指数135.8）が上昇となりました。一方、陶磁器△9.8%（同68.4）、セメント製品△8.8%（同93.1）等が低下となりました。

出荷指数は119.1、前年比5.4%上昇となり、3年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、ファインセラミックス10.9%（指数148.0）が上昇となりました。一方、瓦△8.7%（同62.2）、陶磁器△7.0%（同75.4）等が低下となりました。

在庫指数は100.3、前年比4.4%上昇となり、4年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、ファインセラミックス12.6%（指数111.1）が上昇となりました。一方、陶磁器△2.7%（同86.0）、セメント製品△1.7%（同118.7）が低下となりました。

図11 窯業・土石製品工業 指数の推移

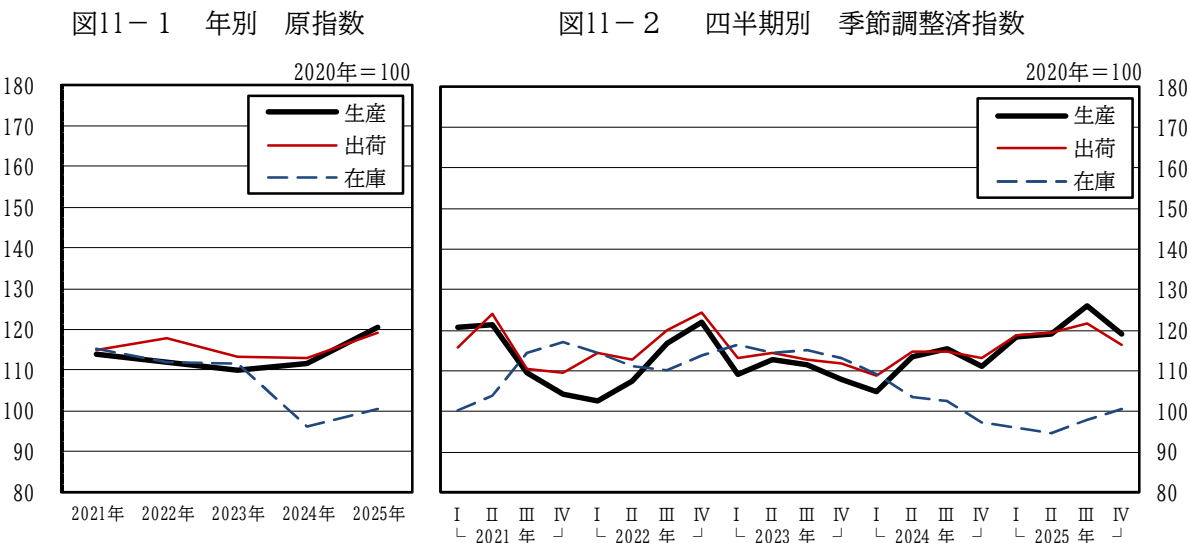


表12 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目	2020年=100									
	2024年	2025年	2024年				2025年			
			I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	111.6	120.6	104.8	113.3	115.3	111.1	118.5	119.1	126.0	118.9
前年比・前期比	1.4	8.1	△ 2.9	8.1	1.8	△ 3.6	6.7	0.5	5.8	△ 5.6
出荷指数	113.0	119.1	108.7	114.7	114.9	113.2	118.6	119.4	121.7	116.4
前年比・前期比	△ 0.3	5.4	△ 2.8	5.5	0.2	△ 1.5	4.8	0.7	1.9	△ 4.4
在庫指数	96.1	100.3	109.0	103.6	102.5	97.2	96.1	94.5	97.9	100.7
前年比・前期比	△ 13.9	4.4	△ 3.6	△ 5.0	△ 1.1	△ 5.2	△ 1.1	△ 1.7	3.6	2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(9) 化学・石油・石炭工業

生産指数は89.1、前年比4.7%低下となり、2年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、プラスチック0.1%（指数100.9）が上昇となりました。一方、化学肥料△14.9%（同57.1）、医薬品△9.9%（同82.4）等が低下となりました。

出荷指数は94.8、前年比1.1%上昇となり、3年連続の上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、化学肥料1.7%（指数67.2）、プラスチック0.2%（同102.9）等が上昇となりました。一方、有機薬品△5.6%（同80.4）、医薬品△5.0%（同74.3）等が低下となりました。

在庫指数は95.2、前年比3.0%低下となり、2年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、有機薬品17.6%（指数109.0）、塗料・印刷インキ3.1%（同114.3）等が上昇となりました。一方、化学肥料△22.2%（同83.6）、無機化学工業製品△3.8%（同99.0）等が低下となりました。

図12 化学・石油・石炭工業 指数の推移

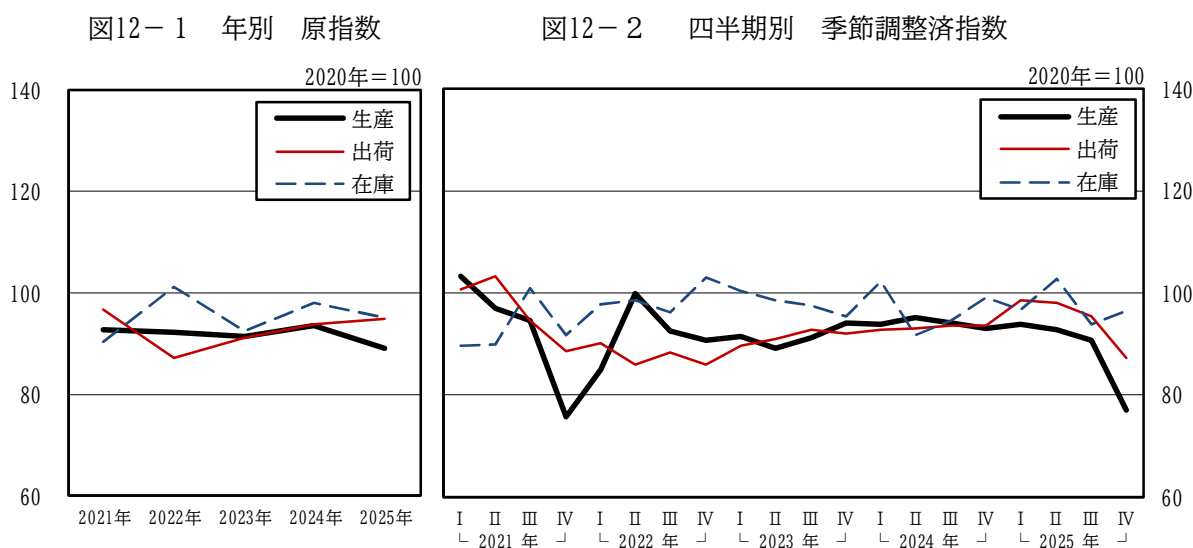


表13 化学・石油・石炭工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目	2024年	2025年	2024年				2025年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産指数	93.5	89.1	93.9	95.2	94.0	93.0	93.8	92.7	90.8	76.9
前年比・前期比	2.2	△ 4.7	△ 0.1	1.4	△ 1.3	△ 1.1	0.9	△ 1.2	△ 2.0	△ 15.3
出荷指数	93.8	94.8	92.9	93.0	93.5	93.6	98.5	97.9	95.4	87.2
前年比・前期比	2.7	1.1	1.1	0.1	0.5	0.1	5.2	△ 0.6	△ 2.6	△ 8.6
在庫指数	98.1	95.2	102.3	91.7	94.7	99.2	96.6	102.7	93.9	96.4
前年比・前期比	6.1	△ 3.0	7.3	△ 10.4	3.3	4.8	△ 2.6	6.3	△ 8.6	2.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(10) プラスチック製品工業

生産指数は92.1、前年比2.8%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比でみると、発泡・強化プラスチック製品△3.6%（指数78.3）、プラスチック製板・管・フィルム・シート・建材類△3.4%（同99.0）等が低下となりました。

出荷指数は94.9、前年比3.3%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比でみると、プラスチック製日用雑貨・容器類△5.9%（指数99.7）、工業用プラスチック製品△3.5%（同93.7）等が低下となりました。

在庫指数は135.6、前年比4.0%上昇となり、2年連続の上昇となりました。これを品目別の前年比でみると、プラスチック製板・管・フィルム・シート・建材類7.3%（指数124.2）、工業用プラスチック製品6.2%（同237.9）が上昇となりました。一方、プラスチック製日用雑貨・容器類△21.0%（同76.5）、発泡・強化プラスチック製品△7.9%（同65.2）が低下となりました。

図13 プラスチック製品工業 指数の推移

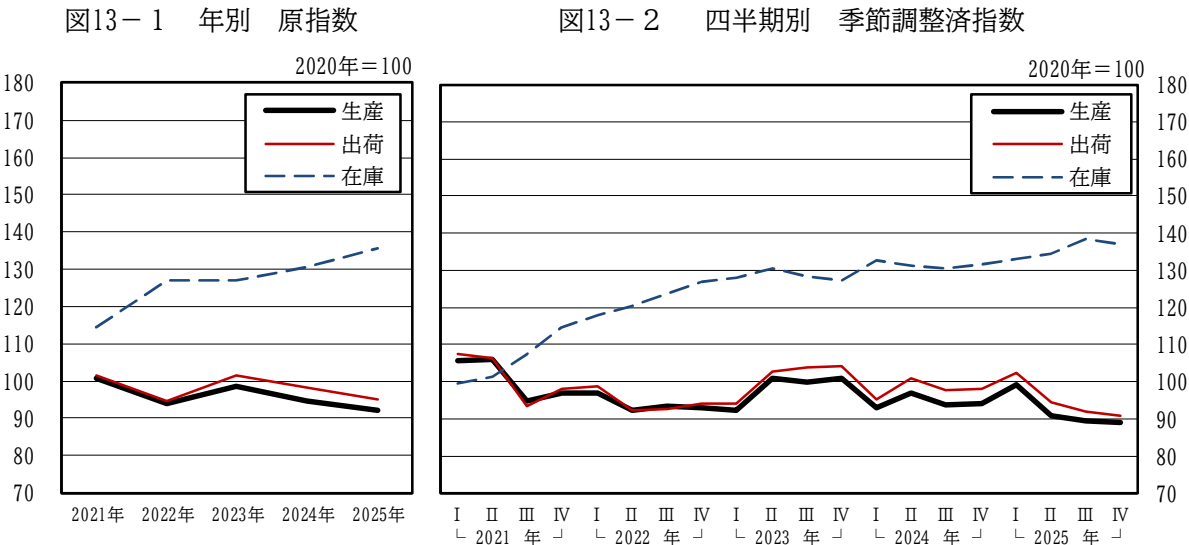


表14 プラスチック製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		94.8	92.1	93.0	97.1	93.7	94.3	99.3	90.8	89.6	89.0
前年比・前期比		△ 3.9	△ 2.8	△ 8.0	4.4	△ 3.5	0.6	5.3	△ 8.6	△ 1.3	△ 0.7
出荷指数		98.1	94.9	95.1	101.1	97.7	98.1	102.4	94.5	92.1	90.9
前年比・前期比		△ 3.2	△ 3.3	△ 8.6	6.3	△ 3.4	0.4	4.4	△ 7.7	△ 2.5	△ 1.3
在庫指数		130.4	135.6	132.7	131.4	130.4	131.6	133.0	134.6	138.5	137.1
前年比・前期比		2.8	4.0	4.4	△ 1.0	△ 0.8	0.9	1.1	1.2	2.9	△ 1.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(11) パルプ・紙・紙加工品工業

生産指数は88.5、前年比8.9%低下となり、3年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、紙加工品△11.1%（指数78.8）、紙△8.5%（同97.5）が低下となりました。

出荷指数は86.7、前年比8.3%低下となり、3年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、紙加工品△21.4%（指数60.9）、紙△6.3%（同93.7）が低下となりました。

在庫指数は73.9、前年比16.1%低下となり、3年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、紙加工品△53.8%（指数49.2）が低下となりました（上昇品目は、統計上の秘匿対象のため省略しています）。

図14 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移

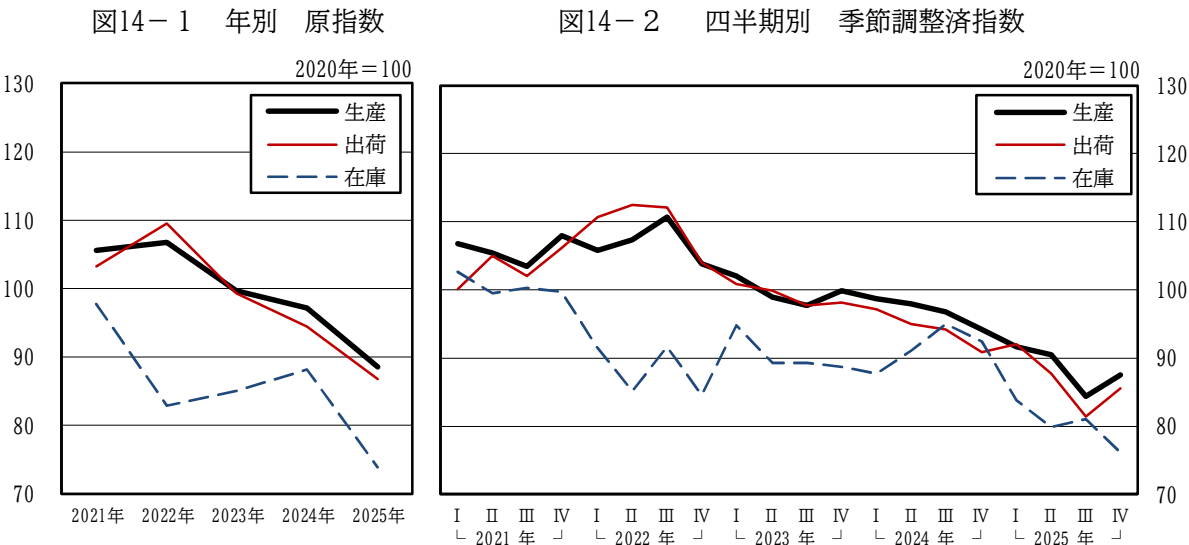


表15 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		97.1	88.5	98.6	98.0	96.7	94.2	91.6	90.4	84.3	87.5
前年比・前期比		△ 2.7	△ 8.9	△ 1.2	△ 0.6	△ 1.3	△ 2.6	△ 2.8	△ 1.3	△ 6.7	3.8
出荷指数		94.5	86.7	97.2	95.0	94.2	90.9	92.0	87.6	81.5	85.5
前年比・前期比		△ 4.9	△ 8.3	△ 0.9	△ 2.3	△ 0.8	△ 3.5	1.2	△ 4.8	△ 7.0	4.9
在庫指数		88.1	73.9	87.6	91.1	94.9	92.5	83.8	79.9	81.1	76.1
前年比・前期比		3.6	△ 16.1	△ 1.1	4.0	4.2	△ 2.5	△ 9.4	△ 4.7	1.5	△ 6.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(12) 繊維工業

生産指数は97.1、前年比3.2%低下となり、2年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、敷物・フェルト・不織布1.9%（指数142.5）が上昇となりました。一方、織物△4.7%（同87.3）、繊維製品・粗製品△0.2%（同100.8）が低下となりました。

出荷指数は110.0、前年比1.2%低下となり、2年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、織物3.7%（指数111.6）が上昇となりました。一方、繊維製品・粗製品△1.8%（同95.8）が低下となりました。

在庫指数は94.5、前年比7.3%低下となり、2年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、繊維製品・粗製品28.5%（指数103.6）、敷物・フェルト・不織布17.6%（同198.9）等が上昇となりました。一方、化学繊維△36.8%（同48.1）が低下となりました。

図15 繊維工業 指数の推移

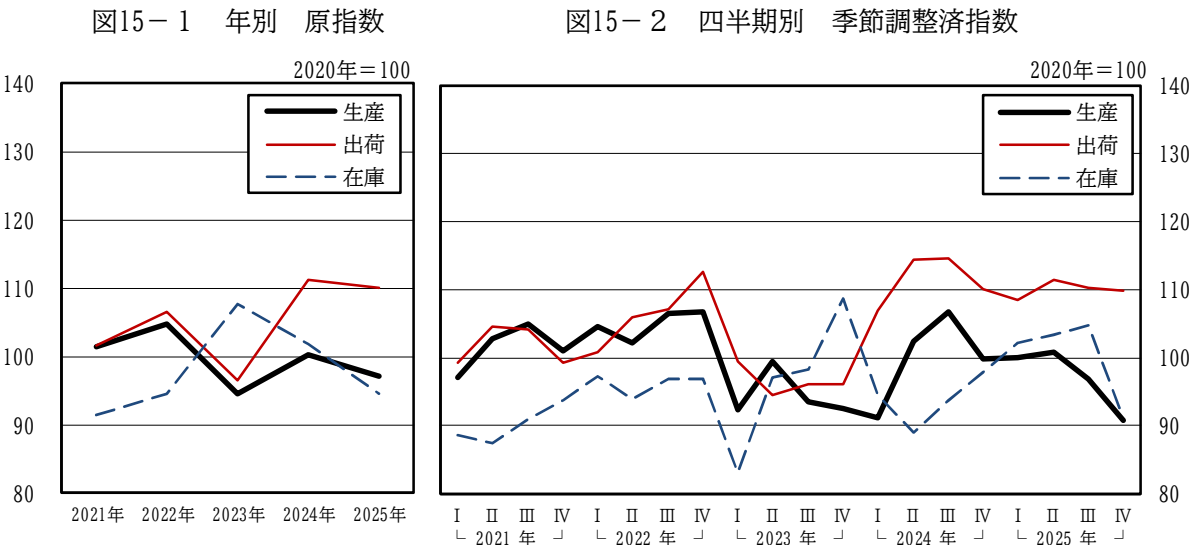


表16 繊維工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		100.3	97.1	91.1	102.4	106.6	99.8	100.1	100.7	96.9	90.8
前年比・前期比		6.1	△ 3.2	△ 1.6	12.4	4.1	△ 6.4	0.3	0.6	△ 3.8	△ 6.3
出荷指数		111.3	110.0	106.8	114.3	114.5	110.1	108.5	111.4	110.3	109.8
前年比・前期比		15.2	△ 1.2	11.1	7.0	0.2	△ 3.8	△ 1.5	2.7	△ 1.0	△ 0.5
在庫指数		101.9	94.5	94.5	89.0	93.8	97.9	102.1	103.3	104.7	91.1
前年比・前期比		△ 5.5	△ 7.3	△ 13.0	△ 5.8	5.4	4.4	4.3	1.2	1.4	△ 13.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(13) 食料品工業

生産指数は101.8、前年比0.4%低下となり、3年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、飲料1.0%（指数121.3）が上昇となりました。一方、冷凍調理食品△4.8%（同111.2）、糖類△3.8%（同92.0）等が低下となりました。

出荷指数は、104.7、前年比0.3%上昇となり、3年連続の上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、肉加工品2.5%（指数111.5）、飲料0.6%（同125.3）が上昇となりました。一方、冷凍調理食品△4.8%（同111.2）、調味料△3.9%（同53.7）等が低下となりました。

在庫指数は98.9、前年比1.1%低下となり、4年ぶりの低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、飼料5.7%（指数63.5）が上昇となりました。一方、糖類△6.8%（同92.2）が低下となりました。

図16 食料品工業 指数の推移

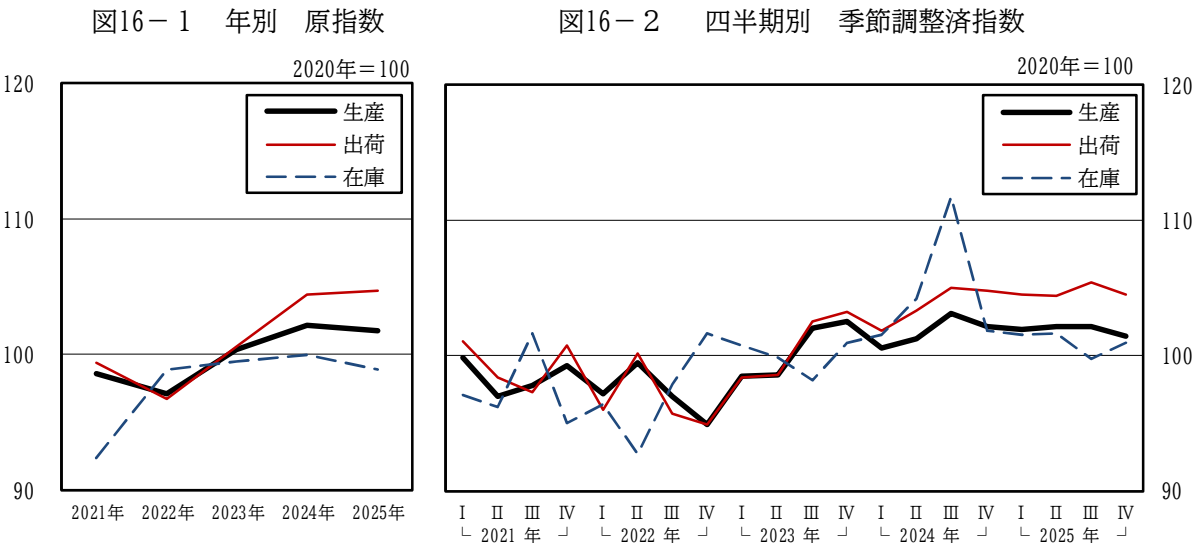


表17 食料品工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		102.2	101.8	100.5	101.2	103.1	102.1	101.9	102.1	102.1	101.4
前年比・前期比		1.8	△ 0.4	△ 2.0	0.7	1.9	△ 1.0	△ 0.2	0.2	0.0	△ 0.7
出荷指数		104.4	104.7	101.8	103.3	105.0	104.8	104.5	104.4	105.4	104.5
前年比・前期比		3.8	0.3	△ 1.4	1.5	1.6	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.1	1.0	△ 0.9
在庫指数		100.0	98.9	101.5	104.2	111.7	101.8	101.5	101.6	99.8	100.9
前年比・前期比		0.5	△ 1.1	0.6	2.7	7.2	△ 8.9	△ 0.3	0.1	△ 1.8	1.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(14) その他工業

生産指数は105.8、前年比0.2%上昇となり、2年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、文具4.6%（指数153.2）、ゴム製品1.2%（同112.6）が上昇となりました。一方、木材・木製品△4.9%（同113.2）、印刷△4.1%（同75.1）等が低下となりました。

出荷指数は101.6、前年比0.4%低下となり、3年連続の低下となりました。これを品目別の前年比で見ると、ゴム製品0.6%（指数109.5）が上昇となりました。一方、木材・木製品△4.0%（同107.9）が、印刷△3.8%（同75.4）等が低下となりました。

在庫指数は78.0、前年比1.2%上昇となり、4年ぶりの上昇となりました。これを品目別の前年比で見ると、ゴム製品20.3%（指数118.0）、木材・木製品3.7%（同87.9）が上昇となりました。一方、家具△37.4%（同33.1）が低下となりました。

図17 その他工業 指数の推移

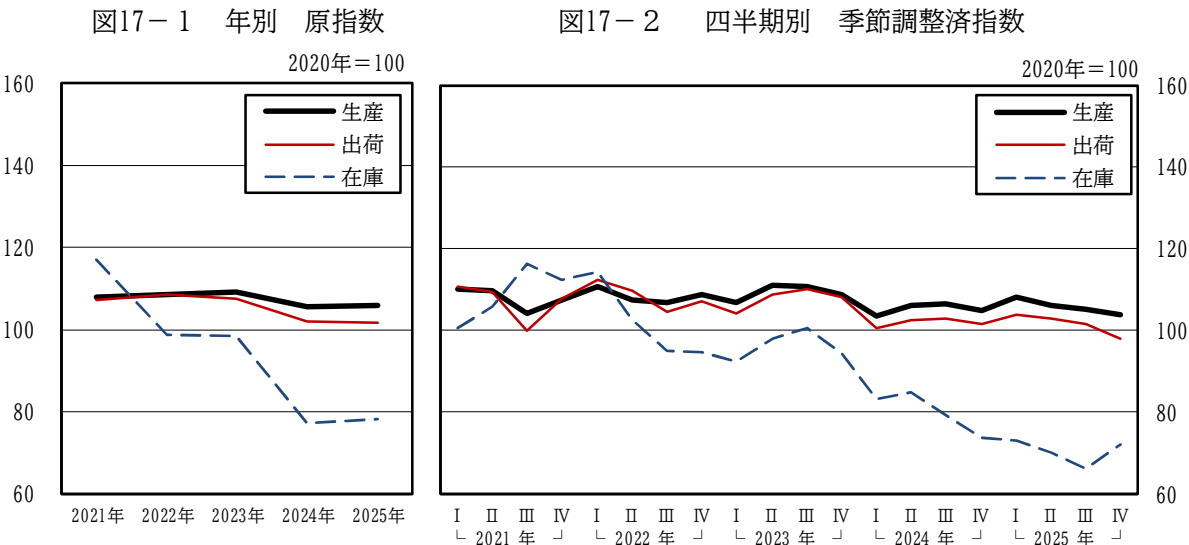


表18 その他工業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数	105.6	105.8		103.7	106.3	106.5	104.8	108.2	106.1	105.2	103.9
前年比・前期比	△ 3.3	0.2		△ 4.6	2.5	0.2	△ 1.6	3.2	△ 1.9	△ 0.8	△ 1.2
出荷指数	102.0	101.6		100.6	102.7	102.9	101.6	103.8	102.9	101.7	98.0
前年比・前期比	△ 5.3	△ 0.4		△ 7.0	2.1	0.2	△ 1.3	2.2	△ 0.9	△ 1.2	△ 3.6
在庫指数	77.1	78.0		83.1	85.0	79.2	73.8	73.1	70.2	66.4	72.1
前年比・前期比	△ 21.6	1.2		△ 11.9	2.3	△ 6.8	△ 6.8	△ 0.9	△ 4.0	△ 5.4	8.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。

(15) 鉱業

生産指数は81.2、前年比4.1%低下となり、4年連続の低下となりました。
出荷指数は79.7、前年比4.9%低下となり、4年連続の低下となりました。
在庫指数は67.6、前年比51.9%上昇となり、6年ぶりの上昇となりました。

図18 鉱業 指数の推移

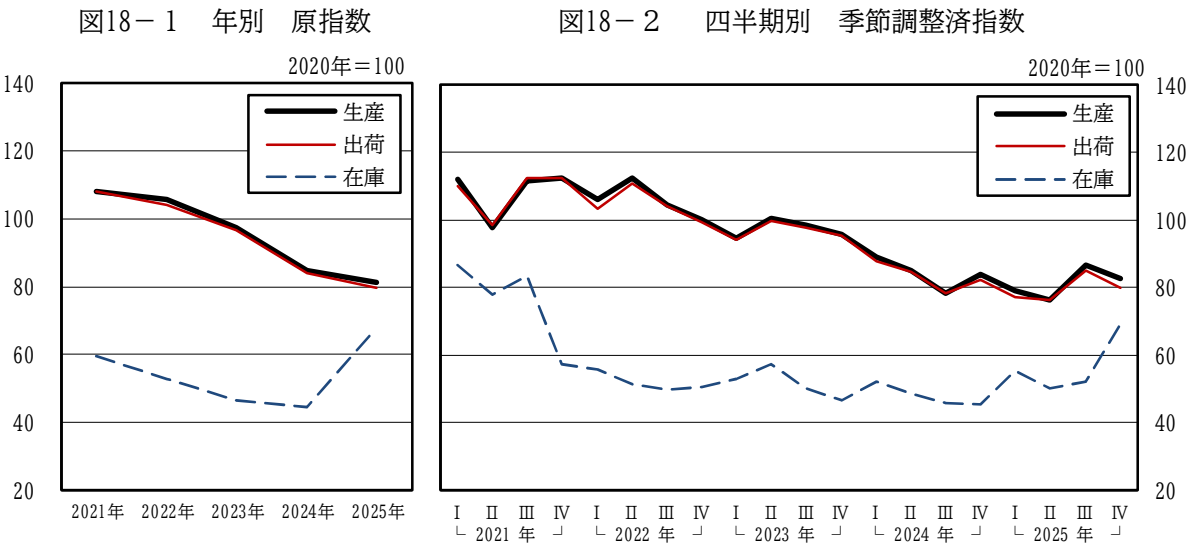


表19 鉱業 年・期別指数の推移

年・期 項 目		2020年=100									
		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月	I 1～3月	II 4～6月	III 7～9月	IV 10～12月
生産指数		84.7	81.2	88.9	85.0	78.3	83.9	79.1	76.3	86.5	82.5
前年比・前期比		△ 12.9	△ 4.1	△ 7.2	△ 4.4	△ 7.9	7.2	△ 5.7	△ 3.5	13.4	△ 4.6
出荷指数		83.8	79.7	88.0	84.7	78.2	82.1	77.3	76.4	85.0	79.8
前年比・前期比		△ 13.3	△ 4.9	△ 7.9	△ 3.8	△ 7.7	5.0	△ 5.8	△ 1.2	11.3	△ 6.1
在庫指数		44.5	67.6	52.1	48.8	45.7	45.5	55.4	50.1	52.2	69.1
前年比・前期比		△ 4.3	51.9	11.6	△ 6.3	△ 6.4	△ 0.4	21.8	△ 9.6	4.2	32.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

4 財別の出荷動向

生産者出荷指数を製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数の前年比でみると、最終需要に向けられる最終需要財は1.2%の低下（指数113.6）、生産活動に再投入される生産財は3.0%の上昇（同112.1）となりました。

さらに、最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は3.6%の上昇（指数130.9）、建設投資に向けられる建設財は4.6%の低下（同96.0）となりました。また、主として家計で消費する消費財は2.4%の低下（同111.2）となりました。

図19 財別生産者出荷指数の推移

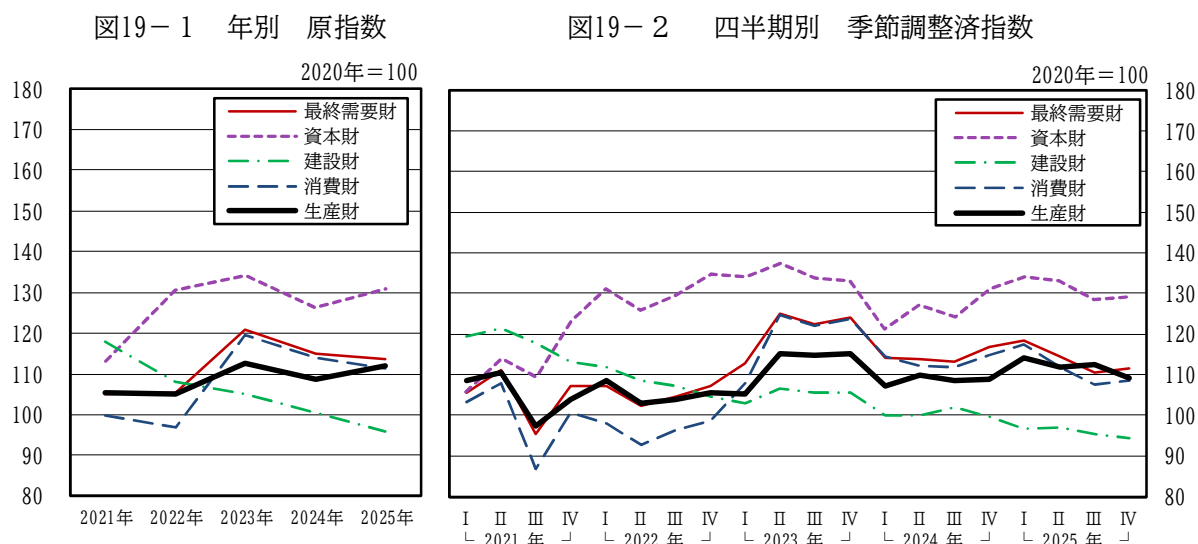


表20 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

2020年=100

年・期 項 目		2024年	2025年	2024年				2025年			
				I	II	III	IV	I	II	III	IV
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
最終需要財		115.0	113.6	114.1	113.8	113.2	116.7	118.3	114.5	110.5	111.6
前年比・前期比		△ 4.9	△ 1.2	△ 8.0	△ 0.3	△ 0.5	3.1	1.4	△ 3.2	△ 3.5	1.0
投資財	資本財	126.4	130.9	121.2	127.3	124.3	131.0	134.0	133.2	128.4	129.0
	前年比・前期比	△ 5.9	3.6	△ 8.9	5.0	△ 2.4	5.4	2.3	△ 0.6	△ 3.6	0.5
	建設財	100.6	96.0	99.9	100.0	101.9	99.6	96.7	97.0	95.4	94.4
	前年比・前期比	△ 4.3	△ 4.6	△ 5.4	0.1	1.9	△ 2.3	△ 2.9	0.3	△ 1.6	△ 1.0
消費財		113.9	111.2	114.5	112.2	111.7	114.9	117.3	111.8	107.5	108.4
前年比・前期比		△ 4.6	△ 2.4	△ 7.5	△ 2.0	△ 0.4	2.9	2.1	△ 4.7	△ 3.8	0.8
生産財		108.8	112.1	107.3	109.7	108.4	109.0	114.3	112.0	112.6	109.3
前年比・前期比		△ 3.3	3.0	△ 6.7	2.2	△ 1.2	0.6	4.9	△ 2.0	0.5	△ 2.9

注1 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率（%）です。